

2016年度 後期		リフレクションペーパー						
学科名	経営ビジネス学科							
科目名	基礎情報システム論							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年次後期			
必修・選択の別	選択							
担当者	大箸純也							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業における情報システムの代表的な活用方法の構成を説明できる ・経営の効率化と戦略決定において果たす情報システムの重要な役割を説明できる ・コンピュータ・ネットワークの基礎を理解できる ・コンピュータ・ネットワークにおけるセキュリティを理解できる 							
日程と内容	<p>9月16日 授業予定、評価、注意事項、取り扱うこと、ビッグデータ・SNSビデオ</p> <p>9月23日 データベースの概要</p> <p>9月30日 データベース操作</p> <p>10月07日 データベースの例を使つての演習</p> <p>10月14日 データベースの問題解答、コンピュータネットワークの基礎（WANの大分類まで）</p> <p>10月21日 WAN：パケット通信、TCP/IPプロトコル。インターネット：IPアドレス、HTML、URL</p> <p>10月28日 インターネット関係の用語、電子メール、電子取引、前半演習試験</p> <p>11月04日 クラウドコンピューティングの利点、前半演習解答</p> <p>11月11日 情報システムの歴史。セキュリティ：ユーザー特定、暗号化、電子認証、SSL</p> <p>11月18日 ウィルス、迷惑メールとビデオ、感染</p> <p>11月25日 ウィルス対策、経営情報システムの歴史と分類、販売管理の要素、POSにおける読み取り</p> <p>12月02日 POSシステム、バーコードの書式、POSの活用、仮説検証</p> <p>12月09日 データインテリジェンス、発注管理、マーケティングの基礎、ロングテール、フリーロケーション、ネットワーク外部性</p> <p>12月10日 サプライチェーンマネジメントと第1回演習試験後半</p> <p>12月16日 第1回演習試験後半の解説と第2回演習試験</p> <p>1月20日 第3回演習試験</p>							
成績評価基準	定期試験	64%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	36%	計	100%				
授業到達目標の達成度	前期の科目であるシステムの基礎において行えなかったデータベースが、当初の予定に対して加わりました。そのため、電子マネー、経営組織のマネジメント、生産での情報システムを行いませんでした。従って、当初の予定に対する達成率は80%程度ですが、本年度の構成に問題はないと考えます。							
反省点	データベースを簡単に終わらせようとしたことが問題となりました。結局、ほとんど理解できていないことが分り、繰り返して講義・演習を行うことになりました。しかし、それでも理解しづかったようでした。また、昨年度まで行っていたビデオによる説明が減ってしまいました。							
来年度の計画	データベースについては、演習を繰り返すことで、理解を高めるようにします。ただし、その他の部分はあまり変わらないと考えます。							
授業評価アンケートに対するコメント	理解ができず、興味も持てなかったというのが全体の傾向のようです。データベースの部分については、その機能は理解できても、重要性までは理解できないのが、興味を持ってない理由でしょう。その部分は社会における情報の関わりを日常のニュースから知ることで、補充していった下さい。							
履修登録者数	118名	定期試験 受験者数	107名	合格者数	64名	合格率	60%	